



伊佐市

人口26,148人・面積392.56km²(平成30年12月31日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で50分、空港連絡バスで1時間15分

【自動車でのアクセス】 JR新幹線新水俣駅から40分、鹿児島市内から1時間30分

相談窓口

企画政策課

☎ 0995-23-1311 ✉ seisaku@city.isa.lg.jp

🌐 <https://www.city.isa.kagoshima.jp/teiju/>

住みよさいちばん。



伊佐市は鹿児島県の最北端に位置し、熊本県水俣市、人吉市、宮崎県えびの市に接する県境のまちです。市の東南側には金鉱石・銀鉱石の鉱脈が広がっており、日本の金産出量の大半をここ菱刈鉱山が占めています。伊佐の焼酎は全国的に人気で「焼酎のふるさと」とも呼ばれ、また、こだわりの黒豚や、食味コンクール日本一になった伊佐米をはじめ、美味しい魅力いっぱいです。

このまちのアピールポイント！

伊佐市はワイルドな自然を楽しめる子育てにやさしいまちです。

アドバイス

熊本、宮崎、鹿児島県内へのアクセスもよく、自然と歴史と美味しいものに囲まれた魅力あふれるまちです。公共交通機関はバスのみですが、自家用車をお持ちであれば熊本、宮崎、鹿児島県内を回るのにとっても適した立地です。

伊佐市公認キャラクター
イーサキング

DATA

教育機関数

小学校:14、中学校:3、高校:3

医療機関数

病院:6、診療所:25、歯科診療所:9

主な公共施設

伊佐市大口地区体育施設、伊佐市営プール、伊佐市菱刈地区体育施設、菱刈パークゴルフ場

主な産業

農業、畜産業、林業、商工業

主な特産品

伊佐米、芋焼酎、黒豚、豚味噌、金山ねぎ、焼酎を使った菓子

主なイベント

- ・いさドラゴンカップ(5月連休中)
- ・伊佐市花火大会(8月上旬)
- ・曾木の滝公園もみじ祭り(11月)
- ・アイスワールド(2月上旬)

インターネット接続環境

光回線対応(一部ADSL)

おすすめライフスタイル



暮らしの情報

子育て環境

予防接種の全額助成や児童発達支援、子育て全般に関する相談への対応など県内屈指の支援体制でサポートします。保育料の第3子以降無料化の制度があります。

買物環境

スーパーやホームセンター、電気店など生鮮食品から日用雑貨・家電まで買い物ができます。地元商店街には肉・魚・菓子・酒・衣料品などの専門店があります。

医療環境

中核病院である県立北薩病院は小児科医3名が常駐し、在宅当番医・輪番制で休日・夜間の体制が確保され、救急搬送のためドクターヘリのヘリポートを有しています。

交通環境

主な交通手段は自家用車です。市内の移動には、バスのほかに「のりあいタクシー」があり、高齢者にはタクシー料金の助成があります。

移住者に対する主な受入対策

移住体験

市内への移住を考える方が、実際に伊佐での暮らしを体験するための住宅があります。(使用料:1泊2,000円、最長1カ月まで使用可能)

子育て支援

出産時にお祝いとして、1人当たり2万円分の市内の商店街で利用できる商品券を贈ります。

18歳未満の子どもが3人以上いる世帯の3人目以降の保育料(幼稚園含む)を無料にします。

移住・住み替え促進事業

「移住者、若者世帯、子育て世帯」が行う新築や空き家を増改築して住み替える際にかかる費用の一部を補助します。(最大85万円)

移住者の声

10代から憧れていた田舎暮らしが、ついに実現。ポイントは伊佐の「人間の良さ」。カワセミのいる河原でポニーとの散歩を楽しみ、地元食材の安さと旨さを堪能しています。天然酵母のパンを手作りの土窯で焼いたり、趣味を楽しむ日々。まさに、大人のワンダーランドですね。(東京都から移住)

